

10月
October



ピンクッション

花言葉 どこでも成功する／艶やかな人

大地のエネルギー
人気再燃のネイティブフラワー

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- ピン状の花弁（雄しべ）が折れていないものを選びましょう。
- とても扱いやすい花ですが、水が汚れやすいので水替えはこまめに！
- 傷んで黒くなった葉は取り除いてください。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①花そのものが重たいので、安定感のある器を選びます。
- ②ピンクッションは花顔が横並びにならないよう、やや高低差をつけて活けます。
- ③背景に、もわもわーっとエミューファンをあしらいます。
- ④もうひとつ器を並べ、同系色のカラーを活けます。フォルムが個性的な花を複数種飾る際には、器を分けて並べて飾るとまとまりやすいですよ！

エキゾチックな情熱の花

その名のとおり「針山」のようなユニークな花姿。南半球にルーツを持つネイティブフラワーの代表花です。オーストラリアや南アフリカから輸入され、晩夏から秋口に最盛期を迎えます。最近は品種も増え、赤、黄、オレンジの色合いは秋色アレンジに重宝します。花持ち抜群、スワッグにしてもいいドライフラワーにも。



使っている花 ■ ピンクッション（アヨバサンセット）、カラー（ホットショット）、エミューファン